

佐渡の伝統芸能と行事

佐渡島 (さどしま)



【場所】新潟県佐渡市

羽茂本郷草刈神社、寺田集落、長江集落、北鶴島集落ほか島内全域



島の人口: 67,386人
島の面積: 855.11 km²
(平成17年国調)

佐渡島では、日常の中に歴史的な伝統芸能や行事が数多く受け継がれています。演能が盛んな島には、現在、羽茂本郷草刈神社をはじめ 30 余りの能舞台があります。毎年6月の羽茂祭りでは地元の人々により「薪能」が演じられ、祭りで奉納される「太神楽、寺田のつぶろさし」は寺田集落の青年達により伝承されています。長江集落では田植えが終わると「鬼太鼓」の稽古を始め、7月の本番では家々の前で太鼓に合わせて激しく鬼たちが舞い踊る姿が見られます。また、毎年5月の大安の日に北鶴島集落で行われる「車田植」では、村の古老が田植唄を歌いながら神事が行われ、五穀豊穡を祈ります。島内に伝承される芸能は、いずれも祭りや年中行事に欠かせないものとして受け継がれ、日常生活にしっかりと息づいています。美しい自然環境のなかで繰り広げられる様々な芸能の景観は、島の人々の誇りとともに引き継がれています。

写真左：早朝から日暮れまで、集落の一軒一軒を訪れる鬼太鼓

写真右：草刈神社祭礼の夜、能舞台上で演じられる芸能

問い合わせ先：国土交通省都市・地域整備局離島振興課

〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3

TEL 代表 03-5253-8111(内 33-144) 直通 03-5253-8421